

## 第5回半田市議会定例会文教厚生委員会委員長報告書

当文教厚生委員会に付託された案件については、12月9日、及び16日、いずれも午前9時30分から、全員協議会室において、委員全員出席のもと慎重審査しましたので、その経過と結果をご報告申し上げます。

初めに、議案第46号中、当委員会に分割付託された案件については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

教育費寄付金のうち、匿名の方からの100万円の用途について、寄付者の意向に沿ったものになっているか。とに対し、

寄付者の出身校の教育充実のため、それぞれの学校、幼稚園が必要とするものを購入してほしい、との意向に沿って備品を購入するものです。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第50号及び議案第51号の2議案については、それぞれ補足説明の後、慎重審査し、討論を省略し、それぞれ採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第60号については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

この改正により、国保財政にどのような影響があるのか。とに対し、年間2,200万円程度の増収となる見込みです。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第65号及び議案第66号の2議案については、それぞれ補足説明の後、慎重審査し、討論を省略し、それぞれ採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第67号については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

指定管理料を日割りに換算すると、第2候補者の方が安く、かつ月曜休館の廃止など、サービス水準が高いように思えるが、第1候補者を選定した理由は何か。とに対し、  
月曜日を開館することも検討しましたが、利用者アンケートでは、現状の利用時間、開館日については、ほぼ9割程度の方が満足しているという結果でしたので、現状を維持しつつ、経費の削減が図れるという点を重視し、三幸株式会社を第1候補者としました。とのこと。

月曜日の開館は、半田市側の意向ではないのか。とに対し、  
半田市としては、条例、規則に定めた開館時間、開館日数、使用料を示して指定管理者を募集しましたが、業者からは、サービス水準の向上など幅広い発想をもって、月曜日の開館が提案されたものと考えております。とのことでした。

その後、これまでの指定管理の実績が、十分検証されていないとの理由から、継続して慎重審査する必要があるとの意見が出されたため、討論を省略し、継続審査とすることについて、挙手により諮った結果、賛成少数をもって否決されました。

次に、原案について、挙手により採決した結果、賛成多数をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第68号及び議案第70号の2議案については、それぞれ補足説明の後、慎重審査し、討論を省略し、それぞれ採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

以上、ご報告申し上げます。